

チーム えがお



学校便り NO. 39
平成 31 年 1 月 16 日発行
北川小学校 校長室

《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

1月の生活テーマは「礼儀」です

「礼儀」とは、「人間関係や社会生活の秩序を維持するために人が守るべき行動様式。特に、敬意を表す作法。」と国語辞典に書いてあります。簡単にいうと相手を尊敬し、大切にすることだと思えます。学校生活の場面では、時と場に応じた言葉づかいと、相手を大切にすることに重点をおいて指導していきたいと思えます。具体的には、来訪者の方に対する丁寧な言葉づかい、先生に対する言葉づかい、職員室に入るときの言葉づかいと態度、自分も相手も大切にしたい友だちへの声掛けなどの場面を取り上げていきたいと思えます。ご家庭や憩園でも、相手を大切にしたい言葉づかいを意識させていただけるとありがたいです。

1月の生活テーマ
「礼儀」
お互いに尊敬し合い
気持ちよく生活していますか？
○時と場に応じた態度と言葉づかいを心がけましょう。
○相手を大切にしたい気持ちを行動に表しましょう。
北川小学校

～引き込まれるお話の世界へ～

1月9日（水）の朝読書の時間に、「エフエムふくやま」の平野敬子さんと「読み聞かせボランティア北川」の木山みどりさんに「あらしのよるに」を読んでもらいました。真っ暗な山小屋で、嵐がおさまるのを待っているオオカミとヤギ。場面が頭に浮かぶようでした。「三年とうげ」のお話は、国語の教科書に出てくるので3年生以上はよく知っています。平野さんのテンポのよい朗読を心地よく聞きました。よい朗読を聞くことによって、声の出し方、間の取り方など勉強になることがたくさんあります。「音読って楽しいなあ」という子が増えてくるといいなと思えます。



とんどで無病息災を願い、おいしいぜんざいに舌鼓を打つ

1月12日（土）に、公民館主催のとんど祭りが行われました。地域の人や子どもたちも大勢参加し賑わいました。亥年の子どもたちが点火棒でとんどに火をつけました。書き初めの習字が燃えて高く舞い上がりました。きっと、みんな習字が上手になることでしょう。最後に、無病息災を願って、とんどの火でお餅を焼き、ぜんざいにいただきました。お世話になった地域の皆様、ありがとうございました。

